

下見支部だより

平成28年12月吉日発行
三ツ城自治協議会下見支部



東ピークを目指して歩く一行

二神山 再発見！ 登山&ウォーキングに 大勢参加

近隣の区民に親しまれている二神山(城址)で十一月十三日、自治協体育振興部会主催の登山&ウォーキ



本城(頂上)から広島大学方面を望む



さくら広場で
宝さがしをする一行

ングが開催され半日を
楽しみました。

幼児から八六歳まで健脚の持ち主九十九人余りが参加し、頂上と周辺の二コースに分かれて出発。

一行は少し整備された山道を登りながら、道沿いの珍しい草花や動物の説明に感動したり、分岐点の標識に感心しながらウォーキング。しかし山城とはいえ、本城頂上近くはかなり険しい上り坂が続き、お互いを気遣いながら頂上へ(写真右上)。そこからの眺めはまさしく絶景。

そして市教育委員会文化課・吉野健志さんからの築城の歴史説明に静かに

耳を傾けていました。二神山城は鎌倉時代に築城され、県内で最も古い城だそう。歴史秘話も多々残る三百三メートルの山城で、屋敷があったかもしれない場所それぞれ往時をしのいでいました。

下山し、ゴルフ地点に帰った参加者からは「ほんとに楽しかったあ」という声があちらこちらから。普段は一時間半から二時間半もあれば楽しめるそう。

二神山は下見財産区が管理。各組から選出されたスタッフが、毎年、年数回以上の草刈りや下刈りを行い、誰もがいつでも利用できるよう、維持管理されています。

第3回三ツ城自治協議会 グラウンドゴルフ大会 開催



ナイス
クラブ！

十一月十二日、下見ユニテイ広場で第三回グラウンドゴルフ大会が開催されました。雲ひとつない青空の下、絶好のグラウンドゴルフ日和、三支部から四二人が参加。いつも通りの成果をあげ、ホールインワンも何度か、その度に「おおー」というどよめきも。穏やかな空気に包まれた会場でした。「よく練習する人は強い」とスコア数の多い自分を振り返る人。「家の中にいるよりもここにきて話す会話が楽しい」とも。



今回の優勝は下見支部の重楽生子さん。二位宮川寿さん、三位は光岡和治さんと、上位は下見支部のものに。参加者はみな元気で明るい人たちがかり。



人気の写真撮影スポット

幻想的なキャンドルライトが古墳を照らす「光の宴」が、十月二十三日、三ツ城古墳公園で開催されました。



入場者が続々増える
午後5時40分頃

も少々変更があったものの自治協区内から大勢の人が来場。中には遠く高屋町や他地区、また多くの外国人、留学生も訪れました。入場者は肌寒さの中でも、風間とは趣の違う三ツ城古墳とキャンドルの灯が織りなす不思議な世界を満喫していました。

古墳の特設ステージでは和楽器やハーモニカ演奏など様々な催し物が。また、人気の歴史クイズラリー、おもてなしカフェのお茶席。まんじゅう、いなりずしや記

念メダル販売、三ツ城メール登録コーナーなどたくさんブースも用意。今回も「光の宴」写真コンテストが開催(平成二十九年六月予定)されることもあり、三脚や大きなカメラを携えた人たちが、密かな撮影スポットを探しながらキャンドルロードを散策していました。コンテストの写真は三ツ城古墳の四季の日常でもよく、誰でも応募できます。



キャンドル

ロード

ボランティアで
つくる光の宴

「光の宴」は三支部から、また広島大生など二百八十人余りのボランティアが、何か月も前から打ち合わせを重ねそれぞれに準備をしてきました。大変な中でも自分たちで作りたいという楽しさもあるとか。

「光の宴」も毎年レベルアップしなければと、スタッフ一同願いは同じです。来年に向けより興味深く、満足感溢れるイベントにできるよう、あなたも参加してみませんか。



人気歴史クイズ5番所

平成28年
構成世帯調査結果



毎年、市が行う構成世帯調査が三ツ城自治協議会でも実施されました。

各支部の区長がそれぞれ出来る範囲で世帯調査を実施。それにより地域づくりの推進交付金が算定され、来年の交付金額が基本部分で決まります。三ツ城自治協議会の構成世帯は平成二十八年十月一日現在、四千三百九六世帯、下見支部は九百六十四、西条中央支部は三千二百三十三、西条東支部は百九十九となっております。

マンションやアパート、団地が増え様々な住民が居住。多忙を極める人も多いようですが、協力できるところはしてみましよう。

平成28年 「防犯ボランティア 交流会」開催

東広島市防犯連合会



くらら に集まった各地区の
防犯ボランティアたち

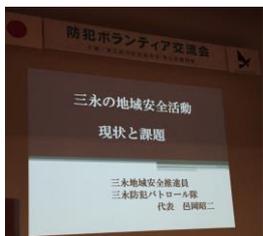
「防犯ボランティア交流会」が十月二十九日、市文化ホールくらら・小ホールで開催されました。市内から二百四十人余りの防犯に携わる多くのボランティアがホールに集結。

市内で三十年の歴史を持つ「イースト・ウエーブ・オーケストラ」によるオープニングコンサートでまずリラックス。

下見支部からは数人が出席。ボランティアとして三ツ城小児童の毎日の見守りや、青色防犯パトロール、通称「青パト」で早朝、それぞれ週2回のパトロールをする人など。また、

三永地区や黒瀬・乃美尾地区からは、試行錯誤で現在に至った児童見守りの活動を発表。多くの参加者の賛同を得るなどで交流。

東広島警察署・塚本明義生活安全課長は「皆が度々パトロールをしていることで、犯罪者はこの町はやりにくいと思う」と、講評していました。



三永地区の発表



防犯カメラ設置 予定



東広島市では、市民に安全な空間を提供し、犯罪予防被害の未然防止を目的として、これまでにJR駅に防犯カメラを設置。今年度、五台のうち二台を下見地区近辺に設置予定です。

★ゆめタウン学園店付近（下見六丁目広大北入口交差点）★鏡山公園入口の二か所。工期は平成二八年十二月～平成二九年三月。



かなりの鮮明さ

下見夏まつり 開始直後 夜店めぐりで賑わう



様々な浴衣姿が夏まつりに花を添える第三十六回下見夏まつり（八月六日、各組ごとの夜店はもちろ今年はコミュニティグラウンド西側にステージが登場。どこからでも見えるように、そして参加者により楽しめるよう配慮から



盆踊り歌を歌う
おやじコーラス
メンバー？

下見区民運動会、区民文化祭

十月十六日、号砲を合図に区民運動会、区民文化祭が開催されました。各組、心を一つにして応援。結果一組が優勝。変なオッサンのお陰？



カープジェット風船



変なオッサン？登場



文化祭
出品作品の一部



段々と上手く
つけるように
なった子供たち

下見地区で古くから行
われている初冬の風物詩
「亥の子祭り」。今では、
継続をしている組は「く
わずかになりました」。
十一月十三日、三の一組
では三十数年ぶりに亥の
子を復活させたそう。少子
高齢化に伴い、長い間中止
を余儀なくされていまし
たが、団地が
できると共に

亥の子祭り 30数年ぶりに 復活!

3の1組
子供会

休眠から目覚めた
亥の子石



子供たちも増え、地元
の人から亥の子復活
案が。世話人が亥の子
の歴史、歌、御幣(こ
へい)の作り方を地区
の古老に聞いたたり、調
べたりして、子供会で
説明。子供たちや保護
者はそれを実践。

亥の子石が再び登場し
たことに、地元の人たちは
大いに喜びました。

亥の子祭りには、子供会
を含め四十人余りが参加。
歌を歌いながら、各家を廻
って「亥の子もち」をつき
御幣を渡すという流れ。

今ではコンクリートや、
砂利敷などの家も多く、つ
く場所の問題も。それらを、
いろんなアイデアを出し
合い、少しずつ解決してい
きました。

子供会では、伝統文化で
ある亥の子祭りも新鮮な
行事。準備の大変さ、組内
の人との触れ合いの喜び
を知り、来年に向け良いス
タートを切りました。



御幣が立てられる

「おやじコーラス メンバー」募集

毎週、土曜日10時から、
下見福祉会館でコーラスの
練習をしています。声を出
す事でストレス発散になり、
腹式呼吸をする事で健康
にもよいか。日頃の練習
成果を文化祭などで披露。
指導は広大東雲合唱団
パストラールメンバー。
ただ今メンバー募集中!
問合せ/
有川廣志さん



新年互礼会

平成29年
1月1日
午前10時
下見福祉会館

当日は、
九十歳・
百歳を祝う、
長寿表彰も
されます。

恒例の新年互礼会が平成
二九年一月一日、午前十時
から下見福祉会館で開催さ
れます。参加者も最近は
六十人余りに減少気味とか。
誰でも参加できますので、
新年はまず互例会で初顔合
わせ&挨拶をしましょう。

地区の情報、ご提案、ご意見など
なんでもお寄せください。
お手伝いくださる方も大歓迎!

三ツ城自治協議会下見支部・広報部
東広島市西条下見5丁目-4-8 (下見福祉会館)
☎・FAX (082)427-6511 (月・木午前中)
E-mail mitsujiyo-jk@poem.ocn.ne.jp

門松作り 七五会 会員

実りと幸せ
をもたらすと
言われている
歳神様。その神
様が降りてく
る際の目印と
なるのが門松。

今年も十二月十九日(月)、
七五会の各組・会員により、
下見福祉会館の玄関前に
飾られ新年を迎えます。松、
竹、梅、南天：また縄や土
など、それぞれが材料を準備。
門松は伝統的な方法で

昔から作られているそう
ですが、会員にもそれぞれ
のこだわりが。作り方を覚
え継承されることも大事
だとか。
福祉会館を訪れる時は
ぜひ門松に目を留めてほ
しいものです。

ある年の門松

